

安全性 I



処置が失敗する理由は？

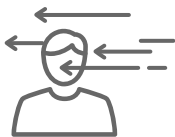
潜在的または
陥りやすい危険がある



使用可能な
データが部分的



後手対応



手順の遵守



有害事象件数の
削減



安全性 II

これまでに成功した理由は？



自己回復力と柔軟性

許容可能な
アウトカムを
増やす



利用可能な
データが多い



先手対応



予測が可能で
注意深く適応